

ゆめじゅく

2024(令和6)年

9月

〒792-0821 新居浜市瀬戸町7-30
TEL: 0897-41-5859 (Fax 兼用)
E-mail: seto@city.niihama.lg.jp



9月の予定

- | | | |
|----------------------|-------------------------|---|
| ★ゆめじゅく編集委員会 | ★回転木馬 | 月 |
| 2日(月) 13時30分~ | 11日(水) 10時~10時40分 | 日 |
| ★ゆめ喫茶 | ★移動図書館青い鳥号 | 曜 |
| 13日(金) 10時00分~11時00分 | 3日・17日(火) 15時10分~15時50分 | 日 |
| ★人権のつどい日 | ★人権・同和教育関係行事 | 曜 |
| 11日(水) 19時30分~21時 | 20日(金) 隣保館職員研修会(大洲市) | 日 |



月
日
曜
日

サークル親睦会を開催しました

8月2日金曜日、瀬戸会館を利用している13の団体・サークル、総勢50名が参加してくれました。日頃顔を合わさないメンバーも席が隣同士になったことがきっかけで繋がりができ、皆さん楽しいひと時を過ごすことができました。



であい展について



今年のであい展は、11月中旬に予定しております。詳細については別途ご案内致します。サークル関係者の方は、作品およびオープニング等のご準備宜しくお願い致します。

瀬戸・寿連合自治会夏祭り復活!

2018(平成30)年以来、途絶えていた瀬戸・寿連合自治会夏祭りが復活しました。当日は、子ども会がアイスクリームとお菓子詰め合わせ、自治会がジュース・お茶等を

無料配布し、多くの方が瀬戸会館駐車場に集まりました。

メインイベントは、青年部による獅子踊りの太鼓披露でした。今後もこのような活動を通して、地域の伝統芸能を継承していきたいと思っております。



人権のつどい日

8月の「人権のつどい日」は、小笠原忠彦人権啓発指導員に、「Songs~Special Version For Peace~」と題して講演していただきました。

紹介して下さった曲は、右の7曲です。音楽に加えて今年の6月23日の沖縄全戦没者追悼式で朗読された宮古高校3年生の仲間友佐さんの詩「これから」を紹介していただきました。

「今年十八になった僕の 祖父母も戦後生まれだ それだけの時が 流れたというのに」

祖父母が戦後生まれで、身近な人から戦争体験を聞くような機会はなかったという仲間さん。幼い頃、沖縄戦はずっと昔のことで、どこか人ごとのように感じられたそうです。でも、ウクライナ侵略や、イスラエルへの攻撃に端を発したパレスチナ自治区ガザへの無差別攻撃の報道に接し、亡くなった母親を必死で起こそうとする子どもの姿に胸を締め付けられました。平和への祈りが踏みにじられていると感じた怒りが、創作の原動力になったそうです。

「大切な人は突然 誰かが始めた争いで 夏の初めにいなくなった 泣く我が子を殺すしかなかった 一家で死ぬしかなかった 誰かが始めた争いで」

79年前の惨禍を伝えようと丁寧に言葉を紡いでおり、「死ぬはずのない人が死んでしまった」戦争の悲惨さであり悔しさが心を打ちます。

「深い深い奥底で 懸命に生きてくれた人々が 今日を創った 今日を繋ぎ留めた 両親の命も 僕の命も 友の命も 大切な君の命も」

ガマでの集団自決で失われた無数の命に思いをはせるとともに、生き延びた命の尊さ、亡くなった人々の想いを受け継ぐことの大切さを訴えています。

「七十九年の祈りでさえも まだ足りないというのなら (中略) もっともっとこれからも 僕らが祈りを繋ぎ続けよう」

今も続く戦火に苦しむ人々に思いをはせ、力強い朗読で世界に平和を呼びかけています。紙面の都合で全文を紹介できないのが、残念です。

是非、<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20240623/k10014489711000.html> をご覧になってください。

- ♪戦争を知らない子供たち(詞:北山修/曲:杉田二郎)
- ♪折り鶴(詞/曲:梅崎司平)
- ♪さとうきび畑(詞/曲:寺島尚彦)
- ♪別れの曲(詞:太田博/曲:東風平恵位)
- ♪himeyuri~ひめゆりの詩~(詞/曲:キヨサク)
- ♪月桃の花(詞/曲:海勢頭豊)
- ♪青い空は(詞:小森香子/曲:大西進)

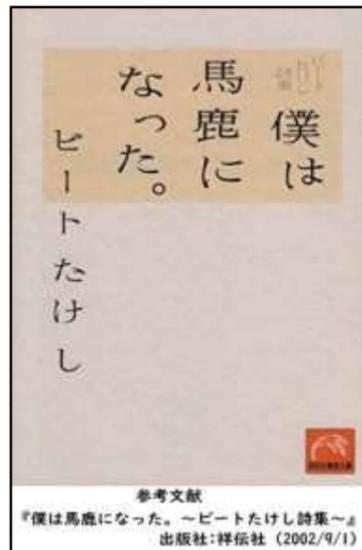


だま 「騙されるな」

『僕は馬鹿になった。』という、ビートたけし(北野武)さんの詩集があります。

その中から一つの詩を紹介します。

人は何か一つくらい誇れるものを持っている
何でもいい、それを見つけなさい
勉強が駄目だったら、運動がある
両方駄目だったら、君には優しさがある
夢をもて、目的をもて、やれば出来る



このあと、さらに3行続いて終わります。基調は「励ましのメッセージ」です。
あなたなら、結びの3行をどのようにしたためるでしょう。新しい世界へ旅立つ人へ贈る言葉として、あるいは落ち込んでいる人を前にして。

私なら平凡ですが、

どんな人生も、夢をもつところから始まる

どんなことがあろうとも、夢を棄てるな

どんな夢でもいい、別の夢でもいい、諦めるな、かな。

では、北野さんはどのような3行で結んでいるかという、

こんな言葉に騙されるな、何も無くていいんだ
人は生まれて、生きて、死ぬ
これだけでたいしたもんだ

詩の題名は「騙されるな」です。詩の前段は、人の「取り柄の有り無し」という人との比較を表現しています。それに対して、後半の3行は人の「生と死」という普遍的な価値を端的に述べています。

勝手な憶測ですが、「取り柄の有り無し」といった人との比較や相対的なものに騙されずに、あるがままの自分の存在を価値あるものと自分自身で認めること、「絶対的な自尊感情」の大切さを北野さんは訴えているのではないのでしょうか？

自尊感情が高い人は、何事に対しても積極的に取り組み、豊かな体験を積み重ねていく中で、さらに自信が付き、自分を受け入れ、他者をも受け入れ、良好な人間関係を構築することができます。自尊感情を育むことは、子どもの健全育成の視点からも重要なことと考えられています。

もうひとつこの詩から受け止めたメッセージが、生きる意味ということです。“人は、何のために生きているのか？”それを考え続けることはとても大切なことですが、**淡々と生きていくこと自体が大変なことであり、時にはそれだけで十分と思うことの大切さをこの詩は、訴えているのではないのでしょうか。**自分の人生の使命とは何だろうと迷うことがあったら、「自分は、今の自分のままでいい。」みんな違ってみんないい、誰もがみんな素晴らしいという人間讃歌。**生まれたからには最後まで自分らしく生きていく、そこに生きていく意味があると、北野さん独自の人生観があるのではないのでしょうか。**

私も、人との比較という相対的なものに騙されず、ただ、前向きに生きていくことのできる自尊感情を高め、与えられた自分の人生をただただ淡々と全うしたいものです。

「人は生まれて、生きて、死ぬ これだけでたいしたもんだ」

北野武さんの名言だと思います。



瀬戸会館使用状況



月	火	水	木	金	土	日
2 楠木クラブ ピアノクラブ ベっぴんさん ピンポン E Dance school fun	3 えんとつ山 ハンドメイド 詩吟 つまみ細工 フラダンス レインボー-B 書神会 E Dance school	4 水美会 楠木クラブ 短歌 空手	5 3 B 体操 どんぐり レインボー-A エストレージャ	6 健康体操 ピンポン フラダンス	7 味噌教室	8
9 楠木クラブ ピアノクラブ すみれ ベっぴんさん ピンポン E Dance school fun	10 えんとつ山 ハンドメイド レインボー-B フラダンス 書神会 E Dance school	11 水美会 楠木クラブ 空手 人権のつどい日	12 どんぐり レインボー-A エストレージャ	13 ゆめ喫茶 健康体操 ピンポン フラダンス	14 ポーセラーツ てんこく	15
16 敬老の日	17 えんとつ山 ハンドメイド 詩吟 つまみ細工 フラダンス レインボー-B 書神会 E Dance school	18 水美会 楠木クラブ ポーセラーツ 空手	19 3 B 体操 どんぐり レインボー-A エストレージャ	20 健康体操 ピンポン フラダンス	21 小学生料理教室	22 秋分の日
23 振替休日	24 えんとつ山 ハンドメイド 詩吟 フラダンス レインボー-B 書神会 E Dance school	25 水美会 楠木クラブ 空手	26 3 B 体操 どんぐり オカリナ小組 レインボー-A エストレージャ	27 健康体操 ピンポン 吟友連盟 フラダンス	28 マクラメ てんこく ポーセラーツ	29
30 楠木クラブ ピアノクラブ すみれ ベっぴんさん ピンポン E Dance school fun						赤色:午前 青色:午後 黒色:夜間

お知らせ



※8月16日現在の予定を記載しております。

瀬戸会館では、人権、健康、福祉、生活等の各種相談を行っています。
お気軽にご相談ください。

瀬戸会館 HP

